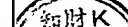

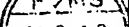

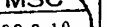


本知財七技術担当		大船・伊丹 本知財七		知財七 特許担当課		発明部門 発明者・担当者			
		発信		受付					

# 先行技術情報提出書

本件、米国および中国出願に関し、下記のとおり先行技術情報を提出いたします。

事件番号	543/20-US	発明の名称	描画ツールおよび描画方法
------	-----------	-------	--------------

発 明 部 門 記 入	<b>先行技術文献 注*</b> 本件発明に関係の深い特許、公報、文献、雑誌名をあげ、それらの公報番号、タイトル、著者名、奥付、該当頁等を記入する。(当社のものも含める)		<b>関連部分の簡単な説明</b> 列挙した各先行技術情報について本件発明と関連する部分に赤枠・赤下線等でマークし、その内容を3～4行程度で簡単に説明して下さい。			
	先 行 技 術 文 献	①	特開平10-21377号	カラー画像を表示出力する表示画面上において、マウスの操作(但し、「ボタン押下」する)によって、画像加工色を決めること。		
		②				
		③				
		④				
本件発明に関係の深い当社米国／中国出願済事件があれば必ず記入する						
当 社 の 米 国・中 国 先 願	①	事件番号 -US/CN-	②	事件番号 -US/CN-	③	事件番号 -US/CN-
		出願番号： 出 願 日：		出願番号： 出 願 日：		出願番号： 出 願 日：
		登録番号 No. 1/2		登録番号 No.		登録番号 No.

知財部門 記入	コメント
------------	------

注\*：ここに言う先行技術文献とは、本件発明の米国または中国出願日以前に発行されている刊行物、公報、（特許の場合は公開、公告、あるいは特許公報）等を言う。

## 記載上の注意事項

米国および中国出願に於いては出願人（発明者）が知っている先行技術文献（公報・刊行物等）および出願人（発明者）自身の関連先願を出願時に、或いは出願後も発見時に直ちに提出する義務が課せられています。特に米国ではこれに違反すると、たとえ特許になっても権利の行使が出来なくなる場合が生じます。当社の米国関連先願については、『知らなかった』との抗弁が認められない為、必ず調査（MIPATによる検索等）の上、無ければ「無し」と関連部分の簡単な説明欄に記入して下さい。

なお、列挙した先行技術文献及び米国先願の英文明細書（登録済の場合は特許公報）のコピーを2部（米国、中国共出願する場合は3部）を必ず添付して下さい。